

Elastic 50A V2レジン

軟質で柔軟性のある部品の製作に

しなやかさを備えた本材料は、軟質ゴムやシリコンで製造される部品の試作品製作に最適です。曲げ伸ばしや圧縮に晒されても破れることなく耐えられる透明製品の製作には、ぜひElastic 50A V2レジンをお選びください。

ロボットの機能部品

ウェアラブルや消費者向け製品の試作品

医療モデルや医療器具

特殊効果用の小道具や模型



V2 FLELCL02

*一部の国・地域ではご利用いただけない場合があります。

作成日: 24.01.2024

弊社が知り得る限りにおいて、本紙記載の情報はすべて正確なものです。Formlabs, Inc.はその使用によって得られる結果については明示または黙示を問わず、いかなる保証もすることはできません。

修正 01 24.01.2024

	二次硬化前	二次硬化後 ²	評価方法
機械的特性			
最大引張強さ ³	1.7MPa	3.4MPa	ASTM D412-06 (A)
伸び率50%時の応力	0.5MPa	0.9MPa	ASTM D412-06 (A)
伸び率100%時の応力	0.9MPa	1.7MPa	ASTM D412-06 (A)
破断伸び	160%	160%	ASTM D412-06 (A)
シヨア硬度	44	55	ASTM 2240
圧縮永久歪み (23°Cで22時間)	未試験	2.1%	ASTM D395-03 (B)
圧縮永久歪み (70°Cで22時間)	未試験	3.1%	ASTM D395-03 (B)
引裂強さ ⁴	8.2kN/m	12.3kN/m	ASTM D624-00
23°Cでのロスフレックス疲労	未試験	800	ASTM D1052、(ノッチ付き)、 60°曲げ、 1分当たり100サイクル
ペイシヨア弾性	未試験	18%	ASTM D2632
熱的特性			
ガラス転移温度 (Tg)	未試験	-34.5°C	DMA

¹ 材料特性は、パーツの形状、造形の向きや設定、並びに温度により変動します。

² 上記データは、Form 3にてElastic 50A V2レジンを積層ピッチ100μmでプリントし、Elastic 50A V2レジンの二次硬化手順に従った場合のもです。

³ 引張試験については、温度を23°Cに設定した環境内で3時間以上経過してから、シートから切り取ったDie C試料を使って実施しています。

⁴ 引裂試験については、23°Cの環境下で3時間以上が経過した後、直接プリントしたDie C 引裂試験用テストサンプルを用いて実施しています。

一般的特性

密度	1.01
色	透明
粘度 (35°C)	1400cPs

耐薬品性

重量増加率は1 x 1 x 1cmの立方体を造形した後、各溶剤に24時間浸漬した際のもです。

溶剤	24時間での重量増加率 (%)	溶剤	24時間での重量増加率 (%)
酢酸 5%	1.5	イソオクタン (ガソリン)	15.6
アセトン	43.4	鉱油 (軽)	0.7
IPA (イソプロピルアルコール)	39.2	鉱油 (重)	0.4
漂白剤 (次亜塩素酸ナトリウム最大5%)	0.6	塩水 (3.5% NaCl)	0.6
酢酸ブチル	133.1	水酸化ナトリウム溶液 (0.025%、pH=10)	0.7
ディーゼル燃料	7.9	水	0.7
ジエチルグリコールモノメチルエーテル	31.4	キシレン	163.9
油圧作動油	3.9	強酸 (濃塩酸)	45.6
スカイドロール 5 (航空機用油圧作動油)	\$41.2	トリプロピレングリコールメチルエーテル (TPM)	43.6
過酸化水素 (3%)	0.9		